



み身み診

より通信

乳幼児健診について

滝川市立病院

小児科 医師 平木 雅久



乳幼児健診の目的は、発育・発達の経過や子どもの健康問題を把握し、生活習慣・栄養など子育てについての適切な情報を提供することにより、子どもの健全な発育・発達を促すとともに、子育ての不安や悩みを軽減できるように、一緒に改善策を考え、安心して子育てできるように支援することです。

市が行う集団健診は保健担当員（医師、歯科医師、保健師、歯科衛生士、栄養士、こども発達支援センター職員）がチームとなり、乳幼児を総合的に診ます。現在市が行っている集団健診・相談の月年齢は4～5か月児、9～10か月児、1歳6か月児、2歳児、3歳児です。医師、歯科医師の診察が含まれるものを「健診」、医師、歯科医師以外のスタッフのみで対応するものを「相談」という言葉で区別し、皆さんにご案内しています。医師は市立病院小児科医、歯科医師は市内の開業医が担当しています。

健診では身体と運動の発達を診るほか、月年齢に応じて調べる項目が違います。

- ① 4～5か月相談：外見の異常、陰のうが腫れる陰のう水腫、へその部分がふくれる臍ヘルニア、首のすわり、頭が斜めに傾く斜頸などです。
- ② 9～10か月相談：呼びかけへの反応、斜視の有無、「まんまん」などの喃語の出現などです。
- ③ 1歳6か月健診：歩き方、足が内側に曲がる内

反足、斜頸、小さなものを指でつかめるかなどの指先の運動、意味のある単語が言える。また、歯科検診では歯の生え方、歯の数、虫歯などです。

④ 2歳児相談：走ること、手すり階段を上る、トイレトレーニングの開始などです。

⑤ 3歳児健診：視覚や聴覚の異常を診ます。歯科検診では歯の数、噛み合わせ、虫歯などを診ます。また、知的発達を調べる大切な時期です。知的発達の遅れについては、認知、言語、社会的能力などから総合的に判断します。

精密検査が必要な子どもについては、小児科は市立病院で、歯科は市内の歯科医院で、その他、整形外科、眼科、耳鼻科等は必要に応じて紹介、検査および処置を行います。

近年、子育てへの不安感、負担感、孤立感を持つ保護者の方が増えていると言われています。市では、発育発達、健康全般について、まだ育児に不慣れで不安の強い時期である4か月児ごろまでの子どもをもつ保護者に対し、子育てを楽しめるよう支援を行う目的で「赤ちゃん教室」を毎月1回開催しています。また子育てに関する相談に対しては、毎月1回の「乳幼児相談室」のほか、お電話でのご相談もお受けします。保健センターにお気軽にご相談ください。

たきかわら版

1月の各種
無料相談日

▶行政相談
20日(月)
くらし支援課
☎ 28-8012

乳幼児健診・
相談について、
詳細はこちら。

1月の「みんなのタキカワ」

FMG'sky (77.9MHz)
毎週金曜日 12時15分～12時30分
(再放送 同日18時～18時15分)

- 3日 市長のふれあいトーク
- 10日 広報ひろい読み
- 17日 はじめまして！滝川市役所1年生
- 24日 滝川ふれ愛の里ほかほか冬まつり
- 31日 お手軽健診・もの忘れ検査入院

企画課 TEL 28-8017



こんにちは、CIRのノミンです。
皆さんは「CIR」がどのような仕事をしているか疑問に思ったことはありませんか。CIRは地域の国際交流を推進するため招致された外国人のことで、通訳や地域のイベントに参加して文化交流を行っています。今回は、CIRがどのような活動をしているのか紹介しましたので、ぜひご覧ください。

CIRのつぶやき

編集後記

◆滝川中央保育所での給食の取材に行った際、とある子が「お魚こっち見て怖い」と給食の小魚を見て言っていて、斬新な視点だと思いつき、同時に、私も小魚に見られている気がしてぞわぞわ。
◆昨年は数年ぶりにぎっくり腰を発症し取材に苦労したものの、骨の強さには謎の自信あり。人生初の骨密度検査を受けることにしましたが結果はいかに？来月号の広報でお伝えしたいと思います。
◆特集では巳年の方々に協力いただきました。取材の際は、口下手な私を助けていただき、かのように、手綱を握って話してください、ありがとうございませう。ちなみに私は午年です。お

リンク集

災害情報のほかイベント情報や行政情報を発信

Hokkaido ebooks

↑WEBで「広報たきかわ」

↓アプリでマチイロ

市公式 LINE

行政に関するご意見・ご提言

広報たきかわへのご意見・ご感想